

# 「人の己(おのれ)を知らざるを」

南中図書館だより

11月号



11月に入り、朝晩の気温がぐっと下がってきました。  
朝晩はもちろん、日中でも、はだ寒さに身震いすることが多くなりましたね。  
本格的な寒さに備えて、身体を慣らしていくこの時期は、体調をくずしがちです。  
体調管理を意識して、毎日を過ごしましょう。

ところで、みなさんは、二十四節気(にじゅうしせつき)を知っていますか？

「二十四節気とは、太陽の動きに合わせて1年を24等分し、季節の変化を、  
その期間にみられる生き物の様子や、天候などで表したものです。」

(『子ども歳時記12か月』講談社 より引用)



二十四節気は年によって変わり、今年(2023年)の立冬(りっとう = 冬が始まる日)は11月8日でした。  
なるほど寒いはずです。 暦の上では、もうとっくに冬になっていたのですね。

11月22日は、小雪(しょうせつ = わずかな雪が降る)、12月7日は大雪(たいせつ = 本格的に降り始める)と、  
雪のシーズンへ季節は移っていきます。 どうか今年は、雪があまり積もりませんように!



大切なのは、「相手のことを理解しよう」とする気持ち

孔子先生は、おっしゃいました。

「他の人が自分を理解してくれない」と、  
嘆(なげ)く必要はありません。  
自分が「他人の良いところを理解できない」  
ことこそを、心配しなさい。

人は誰でも、他人から「認めてもらいたい」とか、  
「評価されたい」という気持ちを持っています。  
でも、自分が期待しているほどには、他人は自分を  
評価してくれないことが多いですね。

だからといって、がっかりすることは  
ありません。

大切なのは、偏見(へんけん)のない  
素直な心で、「正しく人を見る力」を  
持つということです。

子曰<sup>のたま</sup>わく、  
人の己を知らざるを患<sup>うれ</sup>えず。  
人を知らざるを患<sup>うれ</sup>う。  
(原文)  
子曰、不患人之不己知。  
患不知人也。

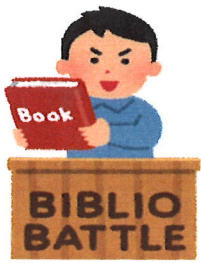
『論語』学而1-⑩



(『みんなの論語塾 15歳の寺子屋』講談社 参照)



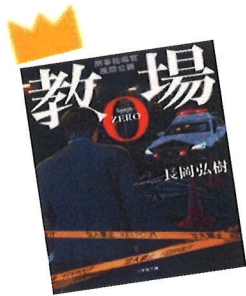




# 図書館だより de Bibliobattle ビブリオバトル!

この本を、  
「**推し**」ます!

みなさん、前期も「図書館だより de ビブリオバトル」に参加してくれて、ありがとうございました!  
後期も図書委員の「推し本」を紹介します! 引き続き参加してくださいね。



映画やTVドラマの効果大ですね・・・9月のチャンプ本には、**E**の  
『教場0 刑事指導官・風間公親』が選ばれました!

第2位の、**F**『夜に駆ける YOASOBI 小説集』とは、  
得票差1票の大接戦でした!



みなさんは、人の臓器を食べたい  
と思ったことがありますか?

この本は、膵臓の病気に罹った山内桜良と、  
高校生の「僕」が、残された時間を共に過ごす、  
命の重みを考えさせられる、感動的な物語です。  
余命を告げられた桜良が取る行動とは?!

(3年生)



書名:『君の膵臓を食べたい』  
作者名:住野 よる

**A**

「お母さんの命と引きかえに生まれてきた  
子供」という重荷を背負って生きてきた  
主人公のきららは、景という人物と出会います。  
きららが自分の気持ちを家族や景に打ち明けて、  
周りが見え始め明るくなっていくところが好きです。

(3年生)



書名:『臆病な僕らは 今日まで震えながら』  
作者名:汐見 夏衛

**D**

高校生のなずなが電車の登校中にあった  
人身事故は、クラスメイト鈴白の自殺だった。  
鈴白と一緒につくった砂時計を逆さにして眠ると、  
なずなは1か月前に戻り、鈴白に会うことができた。  
なずなは、鈴白の自殺を止めることができるのか。  
ワクワクするお話です。

(2年生)



書名:『たとえ祈りが届かなくても君に伝えたいことがあるんだ』  
作者名:汐見 夏衛

**B**

この本は、高校生の恋物語です。  
主人公の希美と瀬戸山くんが、たくさんの  
ウソをつきながらも、どんどん恋が発展していき、  
展開がとても楽しく読めます。  
最近映画にもなり、とても人気のある本です。

(3年生)



書名:『交換ウソ日記』  
作者名:櫻 いいよ

**E**

この本は、家の間取り図から始まります。  
一見普通の家に見えますが、読み進めて  
いくと、その家の正体がだんだん分かってきます。  
展開の読めない本なので、推測しながら読むのが  
好きな人には、特におすすめです。

(3年生)



書名:『変な家』  
作者名:雨穴

**C**

今月の推し本の投票を、お待ちしています。  
みなさんの投票を、お待ちしています。



この本は、「このミステリーがすごい!」  
大賞シリーズの傑作集です。  
人気シリーズの中から、5篇をえらんで収録した  
短編集なので、読みやすいと思います。  
おすすめします。

(2年生)



書名:『#殺人事件の起きないミステリー』  
作者名:岡崎 琢磨 ほか

**F**